



美しいね!
— bene —
ココロとカラダに
めぐるブランド

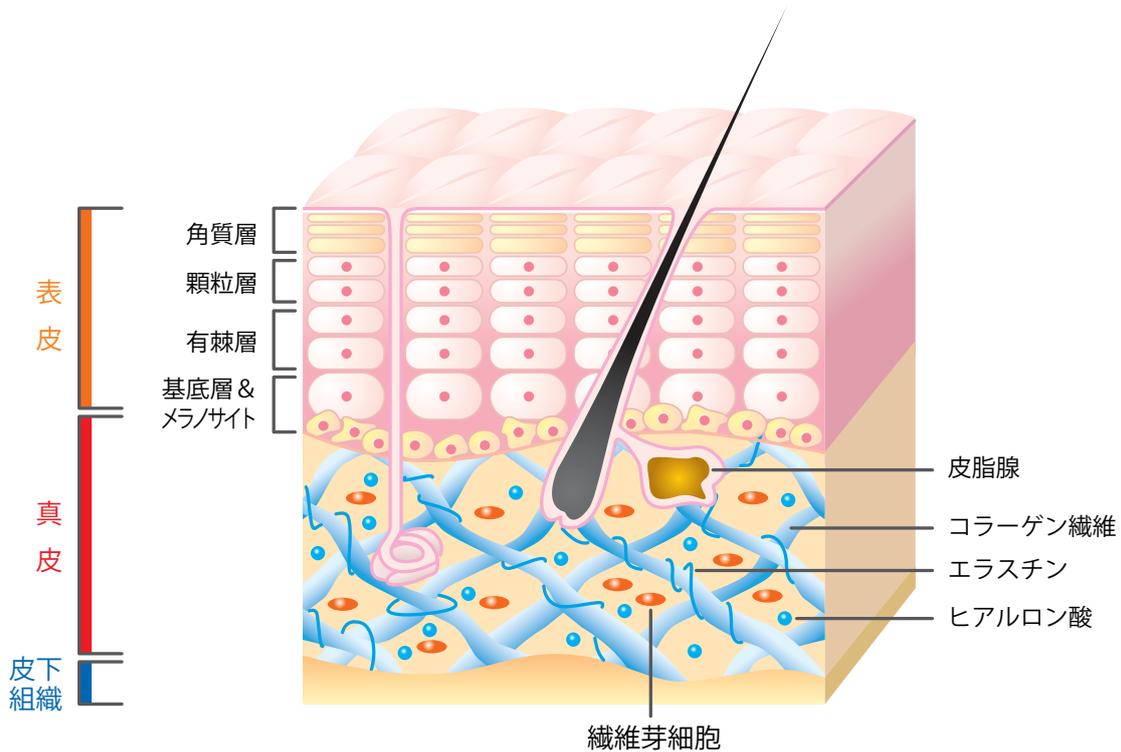


プレミアム 生コラーゲン エッセンス

チョイスジャパン株式会社

皮膚のしくみ

表皮の断面は**3つの層**に分かれており、表面から順に『表皮』『真皮』『皮下組織』となっています。附属器官として皮脂腺や汗腺などがあります。



【表皮】

皮膚の一番外側の部分で、皮膚そのものを守る役割があります。紫外線や細菌、乾燥などの刺激から身体の内側を守る働きをしていて、厚さは0.2mm程度です。

【真皮】

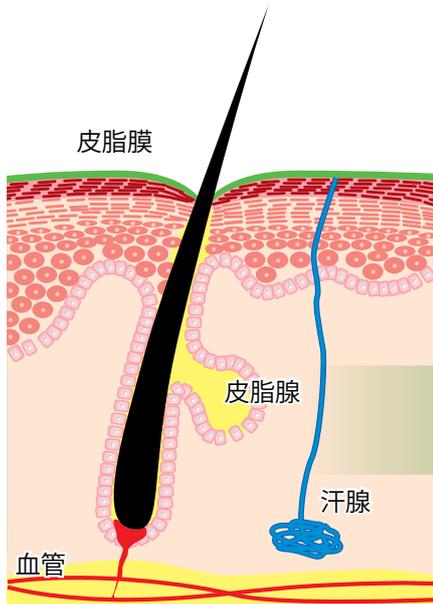
多くの水分を含んだ厚い層で、肌のハリや弾力の源となる層です。お肌のハリを保つ繊維（コラーゲン）が主成分の部分と、お肌の弾力を保つ繊維（エラスチン）が主成分の部分とが網目状に張り巡らされており、肌の張りや弾力の源となっています。

【皮下組織】

身体の内側を様々な衝撃から保護する部分です。多くの脂肪を含んでいることから皮下脂肪組織とも言われます。クッション的な役割や保温作用があります。

美しい肌に重要な部分は主に「表皮」と「真皮」です。しかし、これらの機能は、年齢とともに衰え、さまざまなトラブルが起きてしまいます。

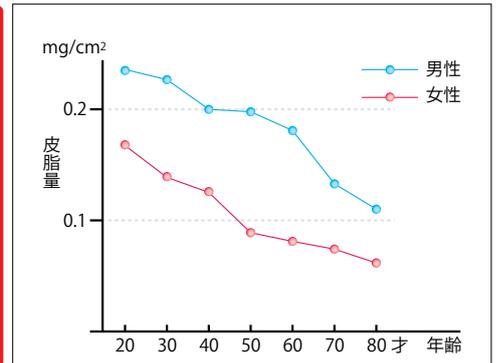
肌の表面は 皮脂膜で守られています。



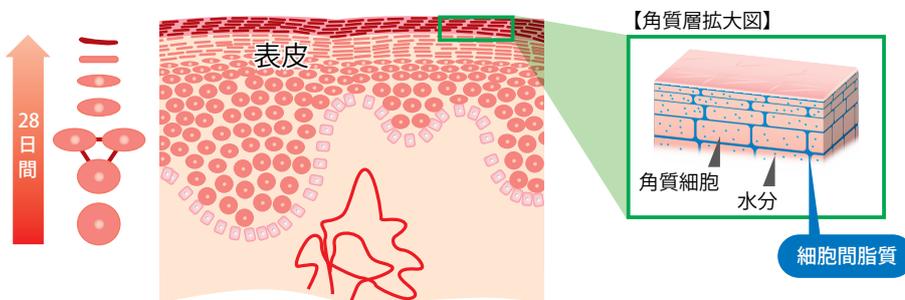
皮脂膜とは、皮脂腺から分泌される皮脂(油分)と汗腺から分泌される汗(水分)によってできる天然のクリームです。肌の水分蒸発を抑え、うるおいを保つために重要な働きをしています。また、外界からの刺激や有害物質から肌を守ってくれます。しかし、年齢とともにその量は減っていきます。

年齢が上がるにつれ
皮脂膜が減少します。

皮脂生産能力の年齢推移



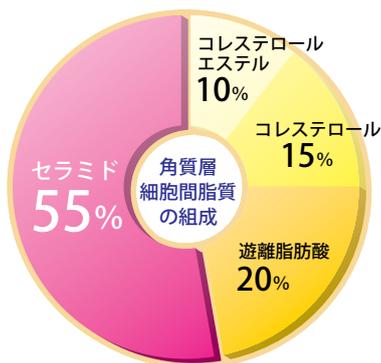
表皮は、 生まれ変わりで美しさを保ちます。



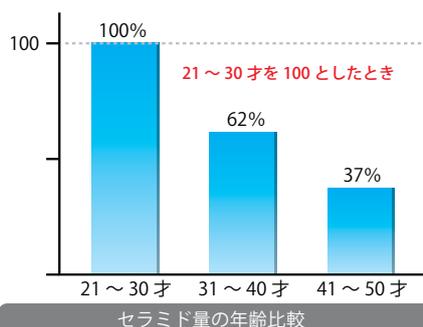
肌の最も外側にある角質層は、規則正しい角質細胞と細胞間脂質によって水分を保ちます。細胞間脂質が減少すると、肌のきめが乱れ透明感が失われます。

健康な肌のターンオーバー（新陳代謝）と言われる肌の生まれ変わりは、28日周期で行われます。ターンオーバーの周期が乱れると、肌はしっとり感やなめらかさを失い、硬くなったりくすみが見えたりします。

環境や加齢により正常なターンオーバーが崩れると、 細胞間脂質の保湿成分「セラミド」が減少。

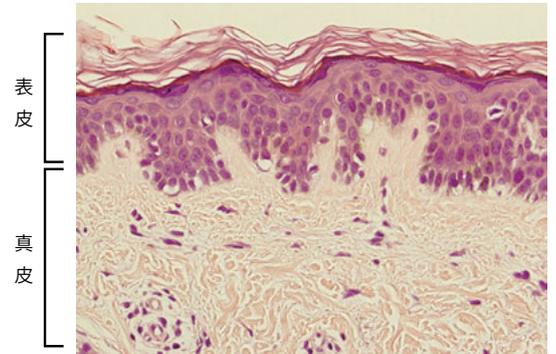
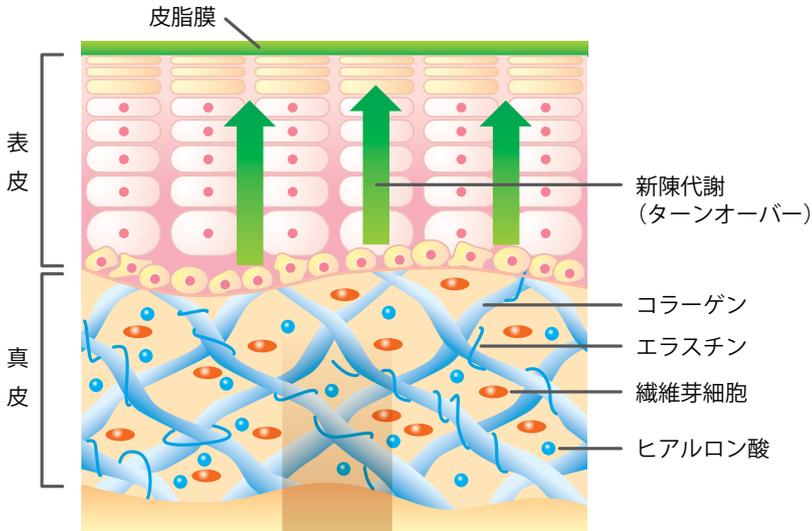


セラミドは細胞間脂質の主成分です。



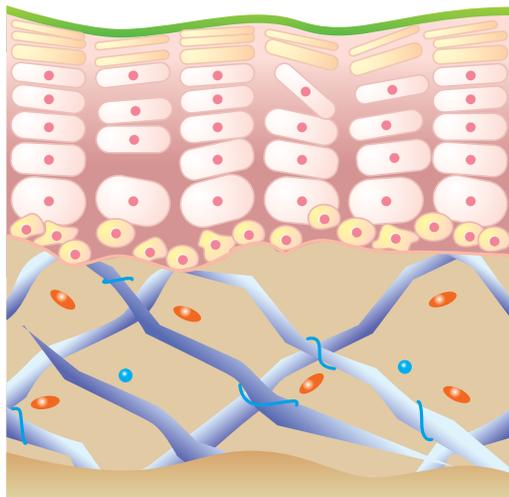
皮膚表面のセラミドが減少すると最も重要な肌外側のバリアーがなくなり、肌自体の保湿力を大きく失ってしまいます。

真皮の弾力が 若々しさを作ります



皮膚の断面図 (写真)

真皮はコラーゲンやエラスチンなどのたんぱく質の線維の間に、ヒアルロン酸などの保水力のある高分子が、水分をたっぷり含んで広がっているスポンジのような構造です。皮膚の弾力は、真皮の状態が決まります。健康な肌は、コラーゲン、エラスチン、ヒアルロン酸などにより、張り柔軟性に富んでいます。そしてこれらの肌成分は、真皮内の細胞（繊維芽細胞）が作り出しています。



真皮がダメージを受けた肌

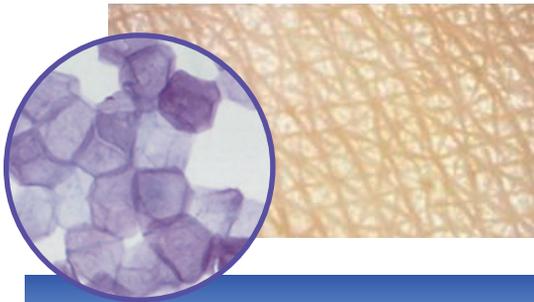
老化や紫外線などのダメージで、真皮のコラーゲンやエラスチンは変性し、硬くなり、弾力がなくなります。同時にヒアルロン酸も失われ、水分も減少して、さらに弾力がなくなり、真皮組織は緩んだ状態となります。その結果、皮膚にシワやタルミが現れることとなります。

肌のきめとは？

肌の表面にある皮溝（くぼみ）と皮丘（盛り上がった部分）の凹凸のことです。
『きめ』と『くすみ』は密接な関係があります。

肌の表面で

きめ

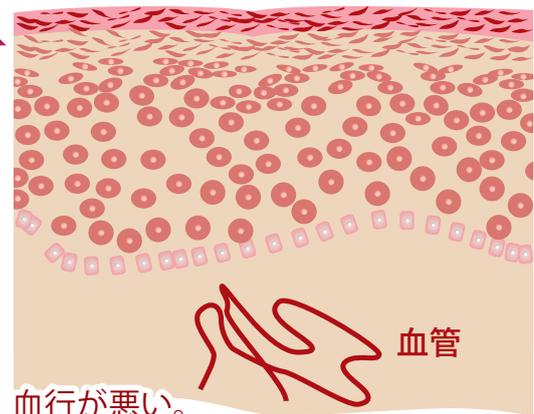
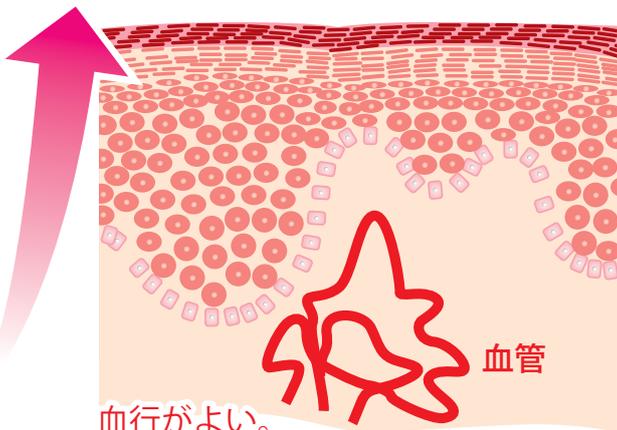


キメが整っている状態は、皮溝の幅が狭く、皮丘が均一に揃っていて、きれいな三角形が並んでいます。
このような状態では、光が複雑に細かく跳ね返り、白くふんわりと見えるため、肌に透明感が生まれます。

キメが荒い状態は、皮溝の幅が広く、皮丘に高低差があり不揃いになって三角形や四角形が入り乱れています。
このような状態では、光の拡散が少なく、且つバラバラになり、肌がくすんで見えます。

肌の内部で

くすみ



血行がよい。

血行がよく、角質層には水分がたっぷりあり、ターンオーバーがスムーズに行われている。キメが整い透明感がある。

血行が悪い。

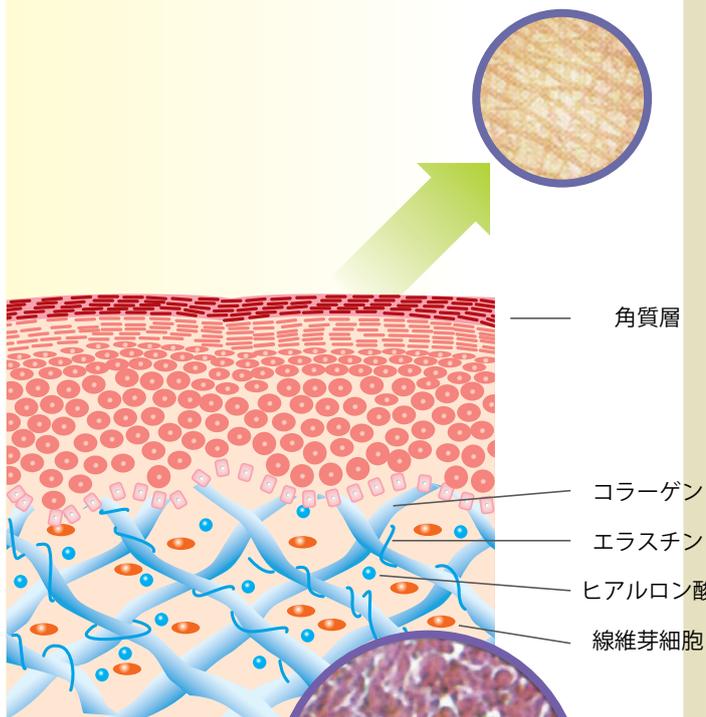
血行が悪く、角質層の水分が不足して、ターンオーバーも遅くなり、古い角質がなかなか剥がれ落ちない。キメが粗くくすんで見える。

古い角質を取り除き、お肌を清潔に保ちましょう
角質層に水分をたっぷり与えましょう
血行をよくしてターンオーバーを正常にしましょう

しわ・たるみのない肌とは

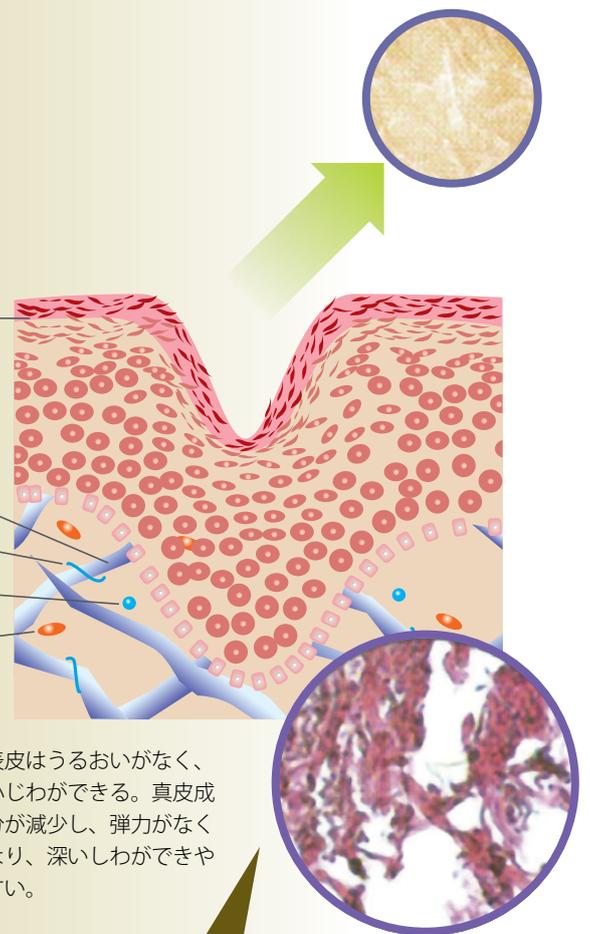
小じわの原因：表皮の水分量不足
たるみとしわの原因：真皮の弾力低下

しわのないお肌



表皮には水分が十分あり、真皮の構造もしっかりしてる。きめが細かく弾力がある。

しわのあるお肌



表皮はうるおいがなく、小じわができる。真皮成分が減少し、弾力がなくなり、深いしわがしやすい。

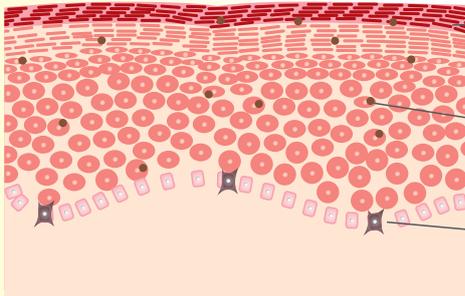
紫外線・乾燥・加齢が、
しわ・たるみを進行させます

うるおいを逃がさないように、しっかり保ちましょう
真皮の活力を高めるお手入れをしましょう
(マッサージ・美容液などの老化防止対策を)

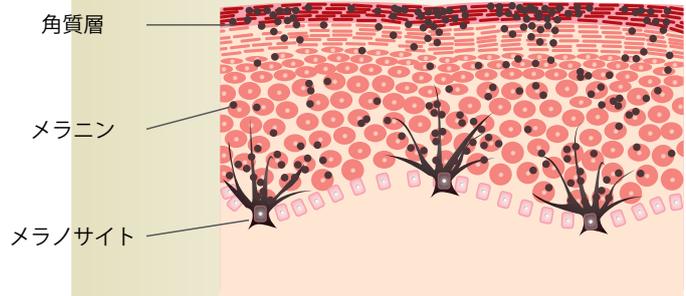
シミ・ソバカスのない肌に

シミ・ソバカス：メラニンの産生量が多い部分
原因：これまでに浴びた紫外線量 × 加齢

シミのないお肌



シミのあるお肌

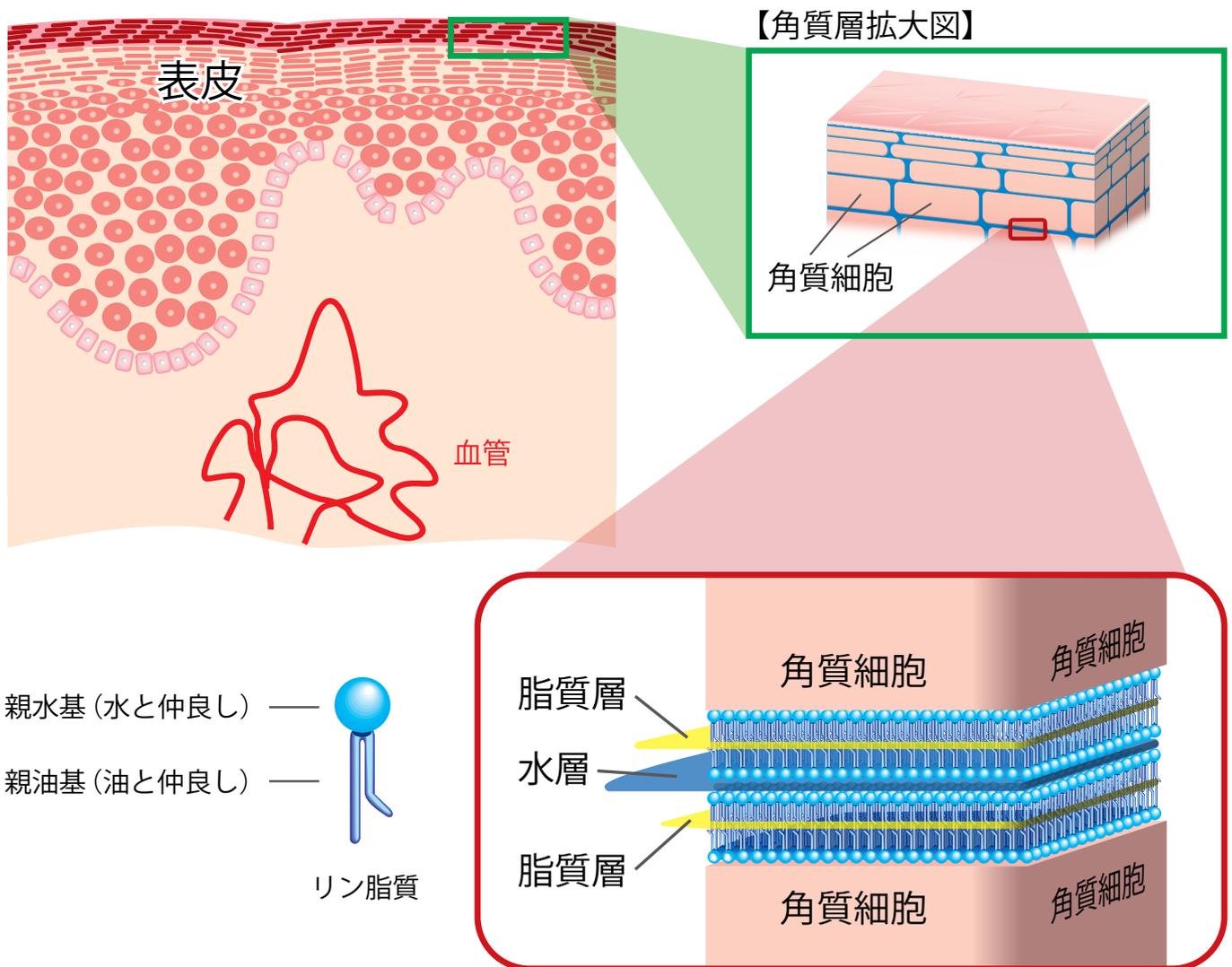


メラニンは、紫外線からお肌を守る働きがあります。そのメラニンの量によってお肌の色が決まります。紫外線を浴びるとメラノサイト（色素細胞）の数が増え、メラニンを生成する量が増えます。シミ・ソバカスや色黒は、紫外線による過剰なメラニンの生成が原因です。また、加齢による部分的なメラノサイトの活発化がシミとなります。

お肌の生まれ変わりを活発にしましょう
メラニンの生成をおさえましょう
(紫外線防止・美白美容液など)

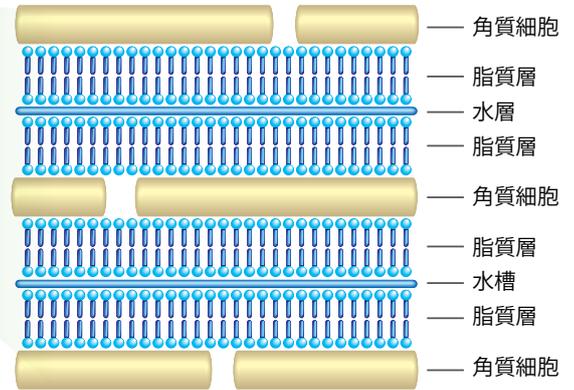
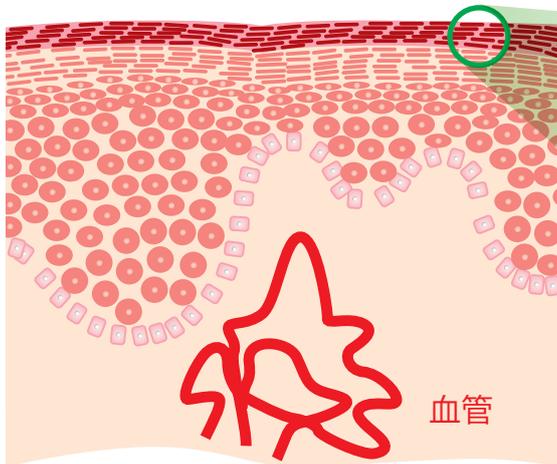
ラメラ構造

角質層は、細胞間脂質と NMF 水分で保たれています。
ちょうどレンガの間を埋めるセメントのように角質細胞をつなぎます。
細胞間脂質の主成分はセラミドです。(NMF: 人が元々持っている保湿成分)



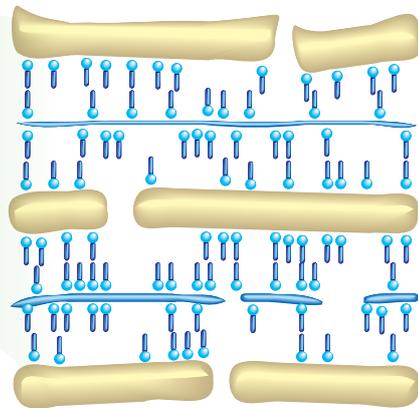
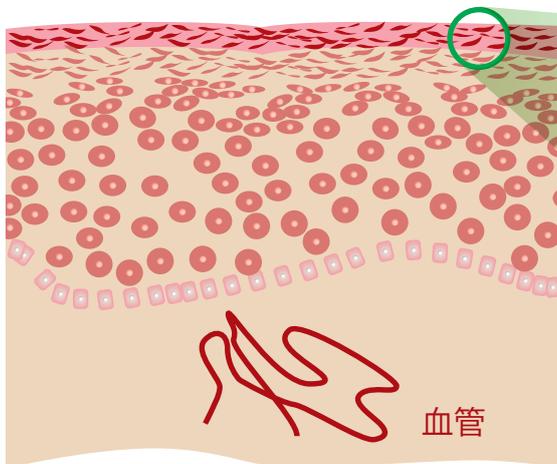
お肌は、角質層の状態が決まります。そして、角質層はラメラ構造の状態
で決まります。つまり、健康なお肌を維持するにはラメラ構造を正常に
保つことが不可欠なのです。

健康なお肌と不健康なお肌



【健康なお肌】

健康なお肌は、リン脂質が整列し、ラメラ構造が整っている。



【不健康なお肌】

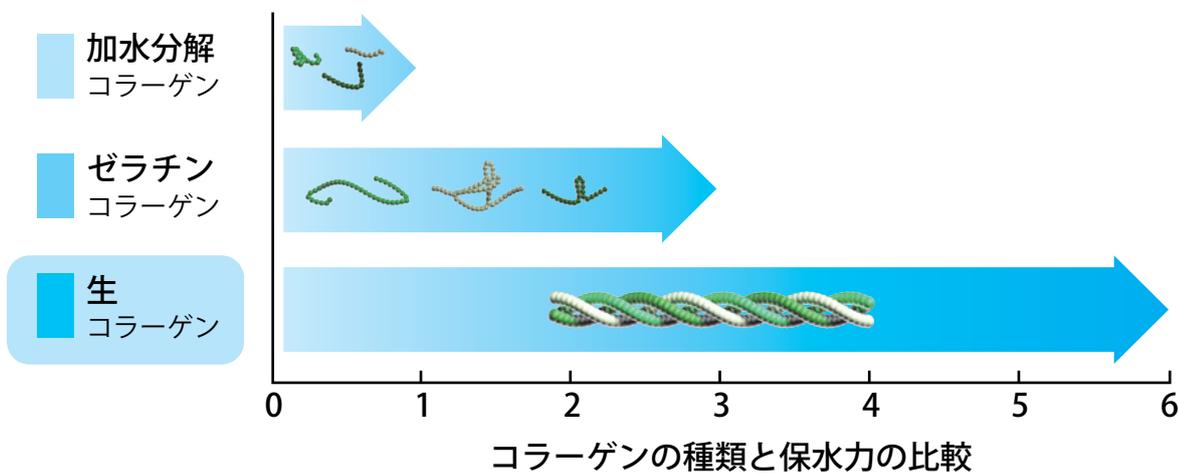
不健康なお肌は、リン脂質が不足し、ラメラ構造が乱れている。

チョイスジャパンでは、ラメラ構造を正常に保つために、もともと生体内にある生コラーゲンとリン脂質を補うことが不可欠であると考えました。水分と油分の両方をたっぷりと保つ状態にすることで、バリア機能も高まり様々なお肌の悩みを解消！

一般的に、コラーゲンには3種類あります。

- ①生コラーゲン 私たちが生体内にもともと持っているコラーゲンで三重らせん構造をしています。
- ②ゼラチン 生コラーゲンの三重らせん構造がほどけた状態のコラーゲンです。
- ③加水分解コラーゲン ゼラチンを酵素で分解し水に溶けやすくしたコラーゲンです。

3種類のコラーゲンの一番の違いは保水力です。
加水分解コラーゲンの保水力を1とすると、ゼラチンは2倍、
生コラーゲンは6倍もの保水力があります。

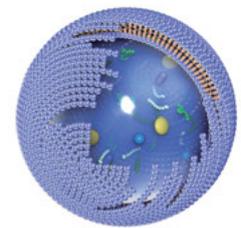


高い保水力を誇る生コラーゲンですが、“熱に弱い”という弱点がありました。
そのために、これまでの生コラーゲンはフリーズドライに加工し、使用前に専用の溶解液と混ぜ、その後は冷蔵庫で保管しなければなりません。
チョイスジャパンが採用した生コラーゲンはこの弱点を克服しています。
※その秘密は、ナイル川流域原産の淡水魚『セラピア』のうろこから抽出される三重らせんうろこコラーゲンを採用しているから。
他の魚類のコラーゲンに比べ純度が高く、生物組織に似た繊維を早く作ることができ、変性（温度が上がることで、らせん構造がほどけてゼラチンに変化すること）しにくい性質があります。
※ただし、普通の化粧品と同様に直射日光・高温は避けて保管してください。

配合される有用成分は全て、下の3つのナノカプセルに内包され、配合されています。
3種類のナノカプセルを使い分けて処方することで、センサーのように必要な成分を
必要なところに届けることができます。

『低分子化』および『ナノ処理後カプセル化』
バリア層を安全に通過させ、
成分をお肌深部まで運びます。

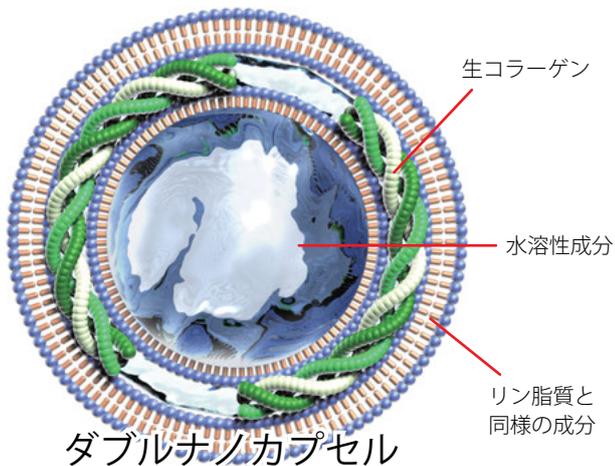
驚くほど
小さな世界



ナノカプセル

1m と 1nm の大きさの関係は、地球と 1 円玉の大きさの関係と同じです。
「地球：1 円玉 = 1m：1nm」これほど微細な世界なのです。

浸透する生コラーゲン



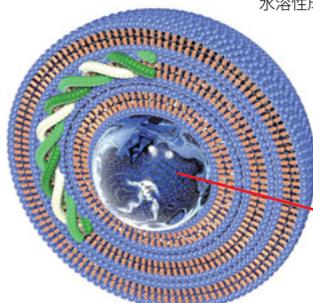
ナノカプセルの特徴

膜が柔らかい多重層
回転運動性を持つ
浸透性が高い
お肌のリン脂質と同様の成分

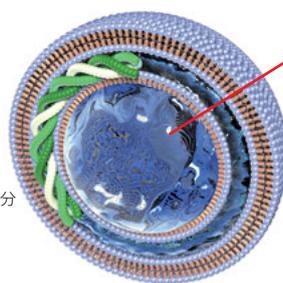
コラーゲンは、分子量及び届く速さに違いがあるため、3種類全てのコラーゲンを配合しています。

3種類のナノカプセルが時間差で有用成分を届けます。

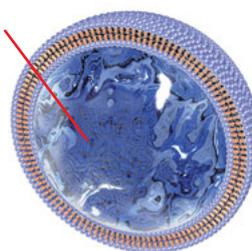
水溶性成分：水溶性コラーゲン ヒアルロン酸 Na ヒアロリペア VC エチル セラキュート



有用成分をじっくり浸透させる
複層ナノカプセル



有用成分を大量に内包できる
ダブルナノカプセル



素早く真皮に届く
シングルナノカプセル

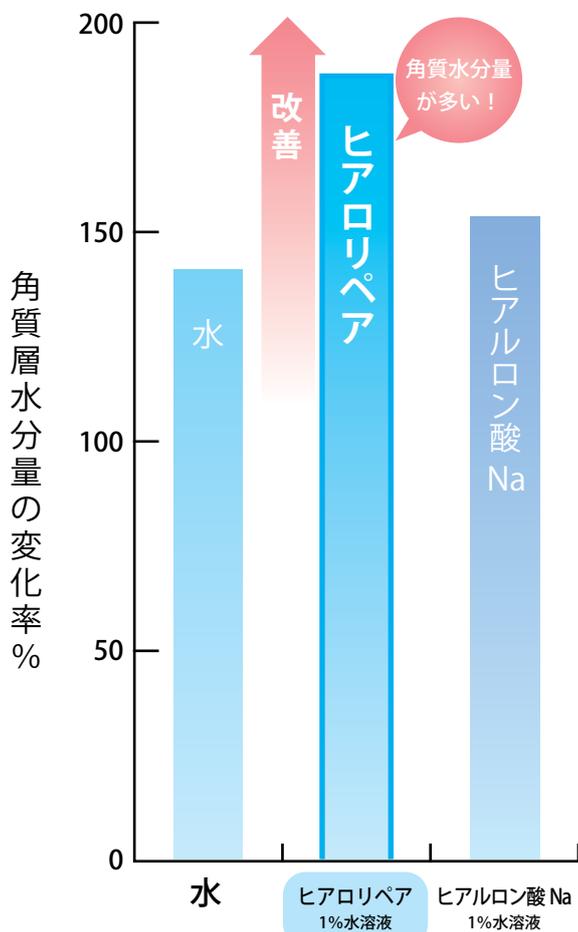
チョイスジャパンでは、生コラーゲンとともにラメラ構造をケアする新しい成分を配合しています。それがヒアロリペア。ヒアロリペアは生コラーゲンとともにラメラ構造の水層に入り込み、バリア機能を回復させ、お肌の水分量・水分蒸散を改善します。

ヒアロリペアは、高い保水力・保湿性・優れた組織親和力を持つ「ヒアルロン酸ナトリウム」にバリア機能にアプローチする機能を付与した「修復型ヒアルロン酸」と呼ばれています。ラメラ構造をきちんとケアするためには、水分の蒸散を防ぐとともに、バリア機能を高める必要があります。つまり、ヒアロリペアはラメラケアに最適な成分なのです。

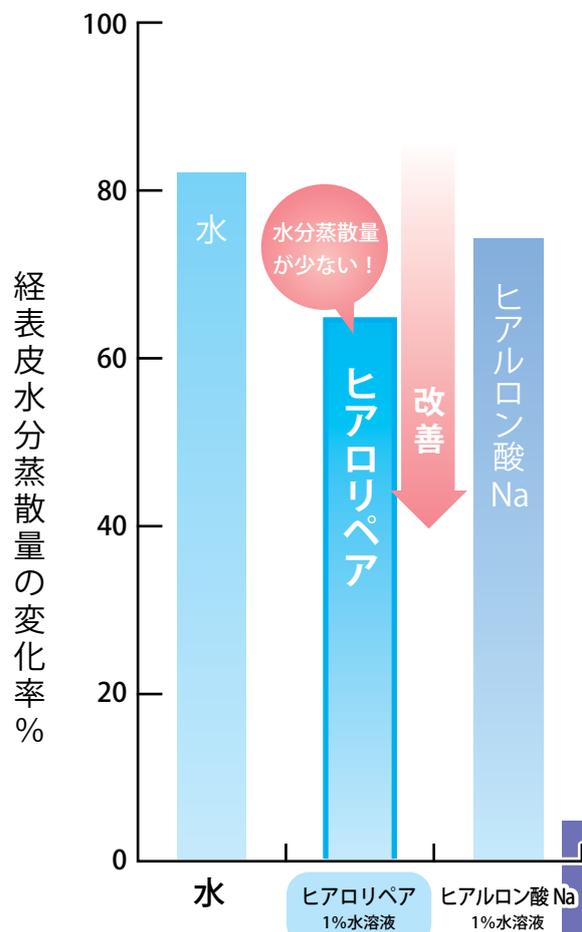
角質水分量の変化

ヒアロリペア (1%水溶液) が最も水分蒸散を抑えています。

【塗布3日後の角質水分量の変化率】

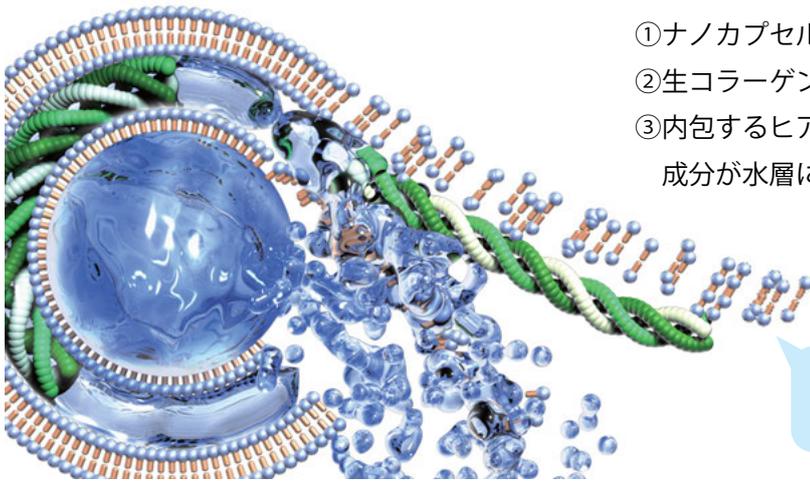


【塗布3日後の経表皮水分蒸散量の変化率】



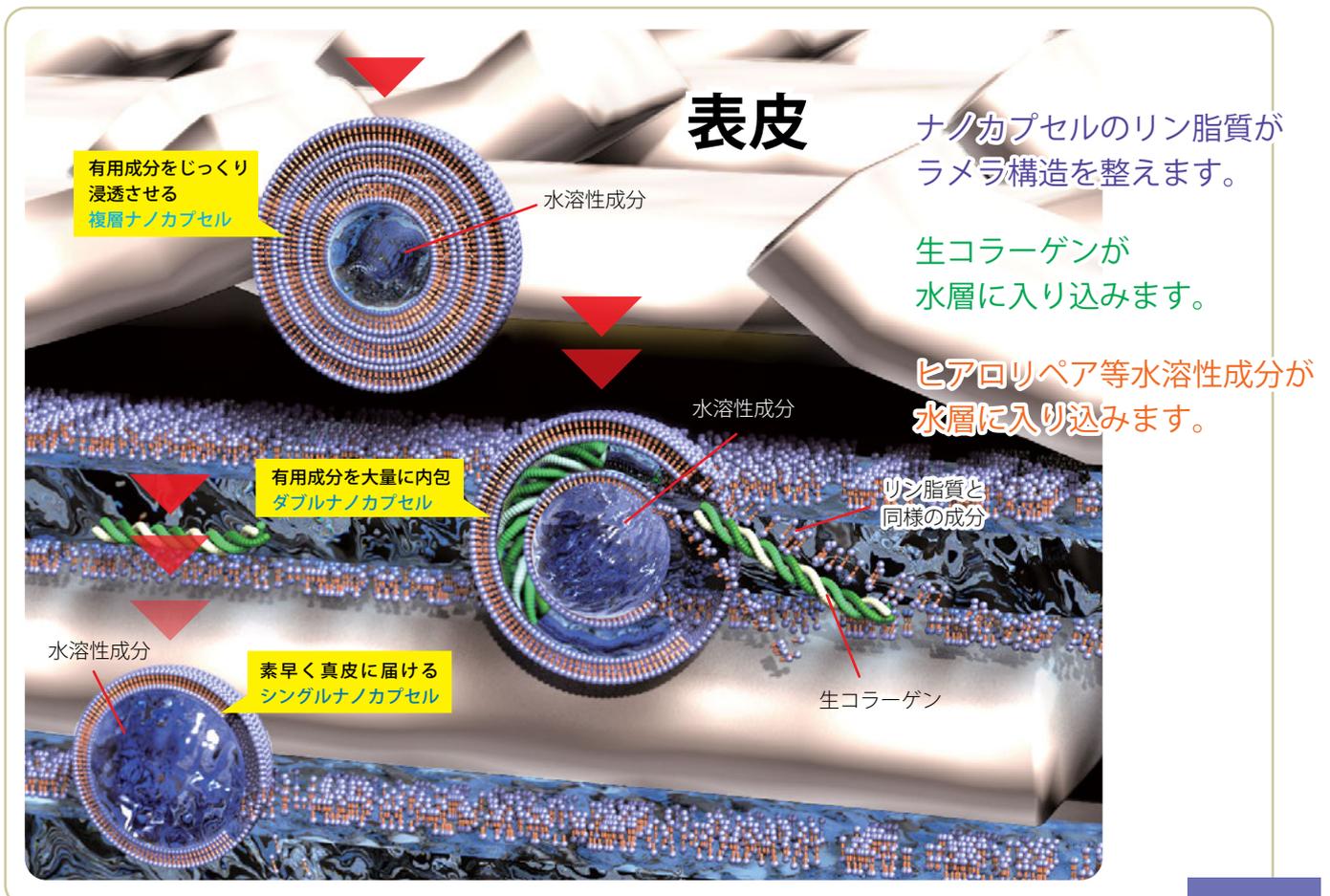
3種類のナノカプセル

3種類のナノカプセルに内包された生コラーゲン
および有用成分がラメラ構造をケアする様子。



- ①ナノカプセルのリン脂質が、ラメラ構造を整えながら浸透。
- ②生コラーゲンを内部へ誘導。
- ③内包するヒアロリペア、セラキュート、VC エチル等水溶性成分が水層に入り込みます。

ナノカプセルのリン脂質が、ラメラ構造の材料になりながら構造修復。



お肌内部のケアを万全にしても、お肌表面のケアがおろそかでは本当に健康なお肌とは言えません。外部の刺激に直接さらされるお肌表面のケアもとっても大事。

ヒアルロン酸クロスポリマー

お肌の表面には目に見えない様々な常在菌がいて、ヒアルロン酸分解酵素を出してヒアルロン酸を分解しています。ヒアルロン酸クロスポリマーは、通常のヒアルロン酸の7倍の大きさを持ち、ヒアルロン酸同士が網カゴのような「3D立体構造」をしています。

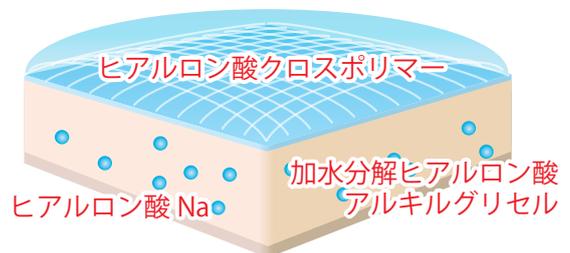
この3D立体構造の中に有用成分を配合することで、ヒアルロン酸分解酵素によって徐々に分解されながら、ヒアルロン酸および有用成分が長時間にわたって効果を発揮。細かいシワを奥から引き上げてくれます。

トライ型 新ヒアルロン酸3種

※保湿成分 表示名：ヒアルロン酸 Na、ヒアルロン酸クロスポリマー Na、加水分解ヒアルロン酸アルキル (C12-13) グリセル

乾燥や外界の刺激から肌をしっかり守る働きがあります。また、今までよりも保水に優れた3次元の立体型保水方式で、肌の乾燥を防ぎます。

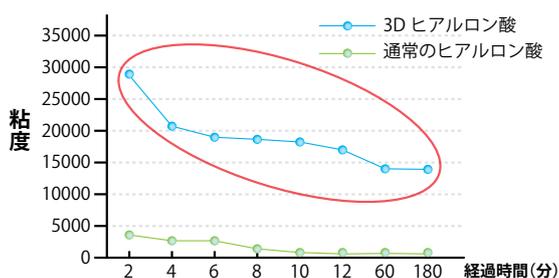
3D構造



通常のヒアルロン酸と比較した、3つの特徴

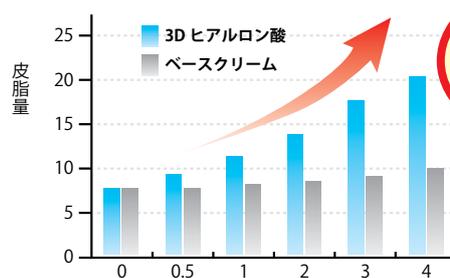
- **超保湿** 酵素分解によって初めてヒアルロン酸になるため、保湿効果を長時間維持出来る
- **タイムリリース効果** 網目構造の内部に有効成分を閉じ込め、分解されたヒアルロン酸と共に放出
- **即効リペア** 3次元ネットワークのヒアルロン酸が細かいシワを奥から引き上げ、シワを改善

ヒアルロン酸分解酵素に対する体制比較



ヒアルロン酸は分解されると粘度が低下します。通常のヒアルロン酸に比べ、時間が経過しても高い粘度を保っていることが分かります。このことは、長時間に渡ってヒアルロン酸をお肌に提供する能力が高いことを示します。

3Dヒアルロン酸の保湿効果



ヒアルロン酸クロスポリマー Na を配合しているクリームと未配合のクリームを付けて、経過時間とともに角質層の水分量がどのように変化するか比較したグラフです。ヒアルロン酸クロスポリマー Na の効果によって、角質層が長時間に渡って高い保水力を維持していることが分かります。

細胞間脂質の主成分であるセラミドは、お肌の潤いを保つために欠かせない成分です。このセラミドをモデルに新しく開発された成分がセラキュートです。コラーゲンの約5倍の弾力性改善率を持つと言われ、セラミドと非常によく似た構造を持っています。このセラキュート同士がお肌の表面でネットワークを形成し、引きあうことで、緩んだお肌をピンと引き上げます。

**この強力なリフトアップが、
当製品を付けた瞬間に即効性を感じる秘密です。**

チェック

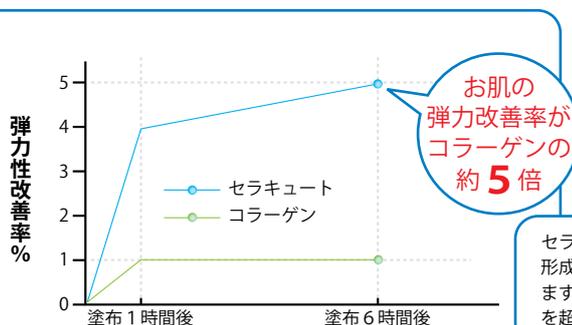
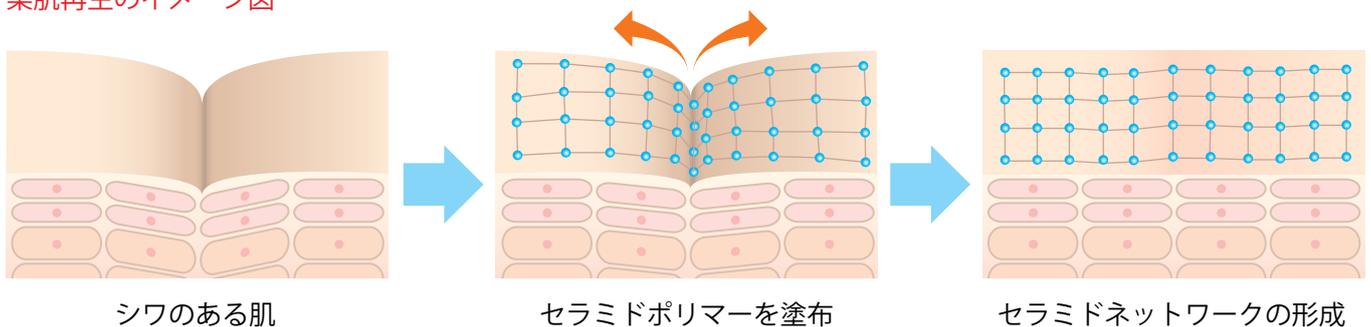
セラミド構造のもつポリマー成分

『セラキュート』は、

肌の潤いを保つセラミド（細胞間脂質の主成分）をモデルに開発されたポリマー成分であり、セラミドと非常に高い構造類似性を持っています。そのため、肌への親和性に優れています。さらに、ポリマー化することで、セラキュート同士の親和力により肌表面でセラミドネットワークが形成されます。

これにより肌がリフトアップされ柔軟性・弾力性に富んだ肌を再生することが可能となります。

柔肌再生のイメージ図



肌のセラミド構造によく似ているセラキュートは、肌表面にピンとした編みを張ることで肌を引き締め、ハリを与えます。柔らかく弾力もあり、まるで肌が生まれ変わったような手触りが実感できます。

セラキュートのポリマーが、ゆるんだお肌の表面に網目状のネットワークを形成し、それらが強力に引っ張り合うことで、緩んだお肌をキュッと引上げます。即効性があり付けた瞬間、強力にリフトアップする力は、コラーゲンを超える威力です。

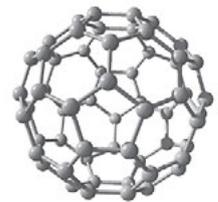
チョイスジャパンは、保湿以外の有用成分も手を抜きません。

フラレン

フラレンは、1996年にクロトー博士等がフラレンの発見に基づく功績でノーベル化学賞を受賞し、世界的に注目されている成分です。ダイヤモンド同様、炭素のみから構成され、サッカーボールのような形状です。老化の原因となる活性酸素をスポンジのように吸いとってくれる働きがあり、ビタミンCの125倍もの抗酸化作用、プラセンタの800倍ものコラーゲン生成促進作用などがあります。大変高価な成分ですが、下記のように美容効果が期待でき、女性にとってはまさに救世主的な存在なのです。

【フラレンの美容効果】

- ・活性酸素除去効果：老化の原因となる活性酸素を取り除き、若々しい肌へと導きます。
- ・細胞脂肪防止効果：紫外線の刺激を受けて発生した活性酸素による、皮膚細胞へ攻撃を阻止します。
- ・メラニン抑制効果：メラニン生成の原因となる有害刺激を吸い取り、メラニンによる色素沈着を防ぎます。
- ・セルライト抑制効果：脂肪の蓄積を抑制する効果があります。



高麗人参エキス

『高麗人参』の有効成分といえばサポニンが有名です。サポニンは、お肌の生まれ変わりのサイクルであるターンオーバーを正常にし、お肌表面の不要な角質を取り除いて、柔らかくすべすべとしたお肌に導きます。さらに、シワや色素沈着を予防してお肌の修復スピードをアップさせる効果もあります。これらの効果は、サポニンの持つ高い抗酸化作用によって得られます。また、パナギン酸という保湿成分も高い美肌効果をもたらします。荒れた肌や乾燥肌、アトピー肌に効果が期待できます。



VC エチル (ビタミンC エチル)

VC エチルは、ビタミンC誘導体の一種です。ビタミンC誘導体とは、体内で酵素反応を起こしてビタミンCになるもののことです。ビタミンCは、そのままの状態では体内に摂取されても分子が不安定であるため、ほとんど吸収されません。その欠点を補ったのがビタミンC誘導体なのです。そして、VCエチルは一般的なビタミンCに比べて極めて短時間でビタミンCに変化するという特徴があるので、即効性に優れ且つ、体内に72時間とどまるという持続力もあります。まさに、一歩先を行くビタミンCに誘導体なのです。フラレンと同時配合することで、抗酸化力が相乗的にアップします。

安心の処方。

~~パラベン~~、~~フェノキシエタノール~~、~~香料~~、~~着色料~~、~~鉱物油~~、~~合成界面活性剤~~、~~アルコール~~不使用。

ご使用方法

適量を手のひらにとり、気になる部分を中心に手のひらで押しこむようにつけていきます。最も水分が蒸発しやすい洗顔後にお使いください。お肌が水分を受け入れやすい状態をつくり、後にお使いいただく化粧水や乳液の効果をより高めます。

